

地域固有の熱源である温泉熱等の利活用による地域の経済好循環と地域活性化の促進を支援します。

## 1. 事業目的

- ① 地域固有の熱源である温泉熱等を利活用して地域単位で発電や熱利用を行う設備を導入し、経済好循環と地域活性化促進を図る省CO2型温泉地の好事例形成を支援
- ② 温泉熱等の利活用を通じて経済好循環と地域活性化を図る好事例を全国へ発信し、全国での温泉熱等を活用した地域づくりを促進

## 2. 事業内容

温泉は地域固有の熱源であり、その熱で発電した電力を地域で有効活用することで、化石燃料の使用量を削減させ、燃料代やCO2排出量を削減するのみならず、地域に新たな事業をもたらし、経済の好循環と地域活性化を生み出す可能性を持っている。本事業では、地域固有の熱源である温泉熱等を利活用して地域単位で発電や熱利用を行うことにより、地域の経済好循環と地域活性化を図り、民間投資を生み出すような好事例の形成を支援すると共に、全国に発信し、全国の温泉地への展開の促進を図る。

### ①温泉熱等利活用による経済好循環・地域活性化促進実証事業（1,500百万円）

地域の経済好循環と地域活性化の促進のため、温泉熱等を利活用し、地域単位でバイナリー発電や熱利用する事業に対して支援を行う。

### ②温泉熱等利活用による経済好循環・地域活性化促進加速化事業（30百万円）

①の事業実施に適した場所の調査を行うとともに、好事例をとりまとめ、全国温泉地自治体首長会議等で発信を行い、温泉熱等の利活用の促進を図る。

## 3. 事業スキーム

- 事業形態 間接補助事業（補助率2 / 3）、委託
- 補助対象 地方公共団体、民間事業者・団体等 ■委託先 民間事業者等
- 実施期間 令和2年度～令和6年度

## 4. 事業イメージ

### 【事業スキーム】

